

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001を取得している。 年間を通じ、環境方針計画策定、管理の実施、有効性評価を実施し、マネジメントレビューを行っている			3.9			6	7					12	13.3	14	15						
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・ホームページにて環境方針を開示している													12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・施設で使用する電力は一部再生エネルギーを利用し今後全施設に導入する予定							7.2							13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・古紙他廃棄物の再資源化を促進することによって天然資源の持続的利用に貢献している													12.2	13	14	15					
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に方針を挙げ汚職・贈収賄禁止等を含む内容を定め、社内浸透を図っている																				16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為禁止等を含む内容の、社内浸透を図り、公正な取引を図っている																					16
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・リサイクル向上のため、生産性の高い重機の導入をし、保守に取り組んでいる									8.2	9											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・プライバシーマークを取得し、個人情報保護に努めている																					16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																						16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5					8		10		12	13	14	15	16	17		
28	製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ISO14001において廃棄物の処理から製品化されるまでの想定される危険リスクを洗い出し管理運用している			3.9											12.4							
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・資源物から禁忌品を取り除き、品質の向上に努める 顧客等の声を社内共有するための体制を整えている。										9											
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6								12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・廃棄物を加工・処理し、再製品原料化 食品リサイクルへも積極適に取組み		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域住民とのコミュニケーションを取り、資源回収を積極に行う					4								9		11	12			14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域で開催されるボランティア活動の参加やミニセッション、ゼロ・エミッションをテーマに環境体験イベントの開催					4											11					14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・自治体、学校の資源回収等で地域の資源を再製品原料として市場に出荷している														8	9		11	12	13						
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念、経営方針を明文化し、社内に周知すると共に、ホームページに掲載している。 全従業員による集会を通じて経営者が直接説明し、目標の共有を図っている														8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内会議、社内報で法令遵守の重要性を全社員に向けて発信及び周知している																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ISO14001を認証取得し、内部監査委員による定期チェックを行っている																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している <small>(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)</small>	基本	・適宜ステークホルダーと対話する場を設け、自主活動への理解を深めていただくと共に、ステークホルダーへの影響を把握し、対応している																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ISO14001のマネジメントプログラムに取り組んでいる																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・環境マニュアル作成、また講習会・研修会の企画の実施に取り組んでいる。																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCPの策定をし、社内連携・訓練を実施している																9		11			13 13.1			16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・継続的な人事採用、教育、育成を行っている。 ・実力主義的な人事制度を導入する事で、経営層候補者を社内人材から積極的に登用し、早期育成を行っている															8	9								17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）